

2024年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月12日

上場会社名 株式会社TWOStone&Sons 上場取引所 東
 コード番号 7352 URL <https://twostone-s.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 河端 保志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 加藤 真 (TEL) 0364160057
 四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第2四半期の連結業績(2023年9月1日~2024年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	6,490	41.5	67	△52.2	65	△53.0	13	△86.2
2023年8月期第2四半期	4,585	54.0	140	96.1	139	78.2	97	152.6

(注) 包括利益 2024年8月期第2四半期 14百万円(△85.6%) 2023年8月期第2四半期 97百万円(152.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	0.32	0.29
2023年8月期第2四半期	2.33	2.09

(注) 当社は、2024年1月16日開催の取締役会の決議に基づき、2024年2月10日付で普通株式1株につき、2株の割合で株式分割を行っております。2023年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	4,697	889	18.8
2023年8月期	4,086	897	21.8

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 883百万円 2023年8月期 892百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	1.00	1.00
2024年8月期	—	0.00			
2024年8月期(予想)			—	0.50	0.50

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年2月10日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年8月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2024年8月期(予想)の配当金については、当該株式分割後の配当金の額を記載しております。

3. 2024年8月期の連結業績予想(2023年9月1日~2024年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,879	38.0	202	△36.7	194	△37.8	63	△62.9	1.50

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2024年2月10日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。1株当たり当期純利益の予想値は2024年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 株式会社MapleSystems

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年8月期2Q	41,994,240株	2023年8月期	41,972,160株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年8月期2Q	556株	2023年8月期	556株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年8月期2Q	41,980,460株	2023年8月期2Q	41,937,714株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は、2024年1月16日開催の取締役会の決議に基づき、2024年2月10日付で普通株式1株につき、2株の割合で株式分割を行っております。2023年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「(1) 経営成績に関する説明(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2024年5月上旬にライブ配信による決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算補足説明資料につきましては、開催後当社ウェブサイト (<https://twostone-s.com/>) に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第 2 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第 2 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. その他	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しが見られ、景気や緩やかな回復基調で推移いたしました。ウクライナ情勢の長期化やパレスチナ問題などの影響によるエネルギー・原材料価格の高騰や物価上昇が懸念されるなどの海外景気の外的要因により金融市場の見通しは不透明な状況が続いております。

一方、経済活動の再開に伴い、国全体の構造的な人手不足による企業活動における採用課題などが顕著化、それに伴った各産業におけるITの活用やデジタル変革の必要性が増しており、IT専門家や一般のITスキルの向上の要求は増加の一途を辿っています。

このような経済状況のもと、国内の人材市場については緩やかな回復傾向が続いており、厚生労働省調査による2023年12月の有効求人倍率は1.27倍となりました。

当社の事業領域と関連の高いIT市場におきましては、デジタルトランスフォーメーションへの投資案件も増加基調は続いており、ITエンジニアに対する企業の採用意欲は依然として高い水準になることから、デジタルシフトを進める企業にITエンジニアを提供する当社の役割は、より重要なものになると認識しております。

このような事業環境下におきまして、当社は昨年に引き続き企業のデジタル化を推進すべく、企業に対しITエンジニアリソースの提供を行うとともに、ITエンジニアの独立支援を行うMidworks事業を中心としたエンジニアプラットフォームサービスの拡大に注力いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高6,490,800千円（前年同期比41.5%増）、営業利益67,225千円（前年同期比52.2%減）、経常利益65,701千円（前年同期比53.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は13,548千円（前年同期比86.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、4,697,226千円となり、前連結会計年度末に比べ611,137千円増加いたしました。これは主に、売掛金が237,597千円増加し、のれんが122,622千円増加したことによるものであります。

負債は、3,807,325千円となり、前連結会計年度末に比べ618,311千円増加いたしました。これは主に長期借入金が450,839千円、買掛金が56,793千円、1年内返済予定の長期借入金が178,574千円増加し、短期借入金が200,000千円減少したことによるものであります。

純資産は、889,900千円となり、前連結会計年度末に比べ7,173千円減少いたしました。これは主に利益剰余金が9,328千円減少したことによるものであります。

(資金の借入について)

当社は、2024年2月15日開催の取締役会において、下記のとおり資金の借入について決議いたしました。

1. 借入の理由

当社は、2024年1月12日付「株式会社MapleSystemsの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」に記載のとおり、2024年2月29日に株式会社MapleSystemsの全株式を取得しており、当該株式の取得を目的に、株式会社横浜銀行および株式会社千葉銀行から資金を調達いたしました。

2. 借入の内容

(1) 長期借入金（期間：5年、変動金利）

- ① 借入先 株式会社横浜銀行
- ② 借入金額 175,000千円
- ③ 利率 基準金利（全銀協1ヶ月日本円TIBOR）+0.60%
- ④ 借入日 2024年2月29日
- ⑤ 借入方法 金銭消費貸借契約に基づく借入
- ⑥ 元本返済方法 元金均等返済
- ⑦ 元本返済期日 2029年2月28日
- ⑧ 担保等の有無 無担保・無保証

(2) 長期借入金（期間：5年、変動金利）

- ① 借入先 株式会社千葉銀行

- ② 借入金額 175,000千円
- ③ 利率 基準金利（全銀協1ヶ月日本円TIBOR）+0.50%
- ④ 借入日 2024年2月29日
- ⑤ 借入方法 金銭消費貸借契約に基づく借入
- ⑥ 元本返済方法 元金均等返済
- ⑦ 元本返済期日 2029年2月28日
- ⑧ 担保等の有無 無担保・無保証

(3) キャッシュ・フローの概況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,490,614千円となり、前連結会計年度末に比べ200,943千円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは23,915千円の収入となりました（前年同期は4,980千円の収入）。主な内訳は、売上債権が133,849千円増加した一方で、税金等調整前四半期純利益の計上65,701千円、仕入債務が56,793千円増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって支出した資金は127,984千円となりました（前年同期は62,383千円の支出）。主な内訳は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出111,663千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、305,012千円の収入となりました（前年同期は109,464千円の収入）。主な内訳は、短期借入金の返済による支出200,000千円および長期借入金の返済による支出224,419千円があった一方で、長期借入れによる収入750,000千円があったことによるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期の業績予想につきましては、2024年3月19日公表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,289,670	1,490,614
売掛金	1,464,945	1,702,542
仕掛品	17,715	21,564
その他	72,395	119,047
貸倒引当金	△3,622	△2,267
流動資産合計	2,841,105	3,331,501
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	33,508	35,088
その他（純額）	11,755	12,376
有形固定資産合計	45,263	47,464
無形固定資産		
のれん	890,771	1,013,394
その他	126,887	116,584
無形固定資産合計	1,017,658	1,129,979
投資その他の資産		
投資有価証券	41,418	42,135
敷金及び保証金	117,935	120,725
繰延税金資産	22,208	24,420
その他	12,362	12,362
貸倒引当金	△11,863	△11,368
投資その他の資産合計	182,060	188,275
固定資産合計	1,244,983	1,365,720
繰延資産	-	4
資産合計	4,086,088	4,697,226

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年 8 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (2024年 2 月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	711,839	768,633
短期借入金	200,000	-
1 年内返済予定の長期借入金	397,478	576,052
未払金	368,693	378,128
未払法人税等	43,967	55,137
賞与引当金	35,043	38,155
その他	197,278	302,167
流動負債合計	1,954,299	2,118,275
固定負債		
長期借入金	1,214,976	1,665,815
その他	19,738	23,234
固定負債合計	1,234,714	1,689,049
負債合計	3,189,014	3,807,325
純資産の部		
株主資本		
資本金	144,886	144,953
資本剰余金	144,786	144,853
利益剰余金	602,732	593,404
自己株式	△189	△189
株主資本合計	892,216	883,020
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	-	500
その他の包括利益累計額合計	-	500
新株予約権	4,857	6,380
純資産合計	897,074	889,900
負債純資産合計	4,086,088	4,697,226

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 9 月 1 日 至 2023年 2 月 28 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2023年 9 月 1 日 至 2024年 2 月 29 日)
売上高	4,585,994	6,490,800
売上原価	3,364,711	4,725,061
売上総利益	1,221,282	1,765,738
販売費及び一般管理費	1,080,719	1,698,513
営業利益	140,563	67,225
営業外収益		
助成金収入	370	1,710
受取手数料	1,115	1,040
その他	1,489	2,405
営業外収益合計	2,976	5,155
営業外費用		
支払利息	2,349	6,082
株式交付費償却	1,266	-
その他	255	596
営業外費用合計	3,870	6,679
経常利益	139,669	65,701
特別損失		
固定資産除却損	7,660	-
特別損失合計	7,660	-
税金等調整前四半期純利益	132,009	65,701
法人税、住民税及び事業税	28,731	53,000
法人税等調整額	5,392	△847
法人税等合計	34,123	52,152
四半期純利益	97,885	13,548
親会社株主に帰属する四半期純利益	97,885	13,548

四半期連結包括利益計算書
第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2022年 9 月 1 日 至 2023年 2 月 28 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2023年 9 月 1 日 至 2024年 2 月 29 日)
四半期純利益	97,885	13,548
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	500
四半期包括利益	97,885	14,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,885	14,049
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年9月1日 至2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年9月1日 至2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	132,009	65,701
減価償却費	15,549	19,652
のれん償却額	22,774	60,172
有形固定資産除却損	7,660	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	3,111
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,849	△1,850
受取利息	△3	△246
支払利息	2,349	6,082
助成金収入	△370	△1,710
売上債権の増減額(△は増加)	△118,003	△133,849
棚卸資産の増減額(△は増加)	△5,757	△3,783
仕入債務の増減額(△は減少)	59,254	56,793
未払金の増減額(△は減少)	△26,836	△10,887
その他	△17,703	9,330
小計	69,072	68,518
利息及び配当金の受取額	3	246
利息の支払額	△2,770	△6,370
法人税等の支払額	△61,696	△40,188
助成金の受取額	370	1,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,980	23,915
投資活動によるキャッシュ・フロー		
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△37,519	△111,663
有形固定資産の取得による支出	△1,818	△11,721
敷金及び保証金の回収による収入	9	340
敷金及び保証金の差入による支出	△10,600	△4,488
無形固定資産の取得による支出	△12,455	△450
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,383	△127,984
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	△200,000
長期借入れによる収入	150,000	750,000
長期借入金の返済による支出	△130,470	△224,419
株式の発行による収入	9,772	132
新株予約権の発行による収入	—	257
自己株式の取得による支出	△27	—
配当金の支払額	△19,809	△20,958
財務活動によるキャッシュ・フロー	109,464	305,012
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	52,061	200,943
現金及び現金同等物の期首残高	874,711	1,289,670
現金及び現金同等物の四半期末残高	926,773	1,490,614

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	エンジニア プラットフォーム サービス	マーケティング プラットフォーム サービス	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	4,230,201	346,378	4,576,579	9,414	4,585,994
外部顧客への売上高	4,230,201	346,378	4,576,579	9,414	4,585,994
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,230,201	346,378	4,576,579	9,414	4,585,994
セグメント利益	426,709	74,241	500,950	5,600	506,551

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資用不動産販売事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	500,950
「その他」の区分の利益	5,600
全社費用(注)	△365,988
四半期連結損益計算書の営業利益	140,563

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	エンジニア プラットフォーム サービス	マーケティング プラットフォーム サービス	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	6,098,705	280,915	6,379,620	111,180	6,490,800
外部顧客への売上高	6,098,705	280,915	6,379,620	111,180	6,490,800
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,098,705	280,915	6,379,620	111,180	6,490,800
セグメント利益	448,866	33,692	482,558	26,512	509,070

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、M&Aアドバイザリー事業であります。

2. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	482,558
「その他」の区分の利益	26,512
全社費用(注)	△439,291
取得関連費用	△2,553
四半期連結損益計算書の営業利益	67,225

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

(海外募集による新株式発行)

当社は、2024年4月12日開催の取締役会において、海外募集による新株式発行(以下「本海外募集」といいます。)を決議いたしました。

1. 本海外募集の背景と目的

当社グループは、「不合理な常識を疑い、新たな合理的な常識を作り出す」という意味を込めた「BREAK THE RULES」を経営ビジョンに掲げ、エンジニアプラットフォームサービスと、マーケティングプラットフォームサービスを中心に事業を展開しております。

当社の主力事業であるエンジニアプラットフォームサービスの事業領域と関連の高いIT市場におきましては、デジタルトランスフォーメーションへの投資案件も増加基調は続いており、ITエンジニアに対する企業の採用意欲は依然として高い水準にあることから、デジタルシフトを進める企業にITエンジニアを提供する当社の役割は、より重要なものになると認識しております。

このような状況のもと、当社グループは、主要事業であるエンジニアマッチングサービスにおいて、企業において不足するITエンジニアリソースを補うため、フリーランスエンジニアの提供を行っておりますが、さらなる持続的な成長を達成するためには、スピード感を持った組織強化を進める必要があると考えております。具体的には、成長ス

ピードを今後より一層加速させていくためには、戦略策定から開発現場までの一貫通貫型支援体制を整えることが必要であると考えております。そのためには戦略策定などの上流から携わることのできるコンサルタントを中心とした採用投資と、1社あたりの参画エンジニア数を増加させること及びエンジニアの単価向上を行うための組織体制構築のための投資を強める必要があると考えております。またエンジニアマッチング事業については前述の組織強化を達成することでオーガニックでの成長を続けることが出来ると考えているものの、さらなる非連続的な成長を実現していくためには、戦略的なM&Aの実行が不可欠であり、そのためには当社の財務体質を改善、強化するとともに、M&Aの待機資金が必要となると考えておりました。

本海外募集は、新たな成長フェーズにある当社の状況に合わせ、さらに成長を加速させるための投資を積極的かつ機動的に行うことで企業価値及び株主価値を向上していくことを目的としております。また当社の株主構成において海外投資家比率は低いものとなっておりますが、本海外募集により海外投資家層の拡大を図ることで、より一層の株主層の拡大と株式の流動性の向上を期待できると考えております。

本海外募集における調達資金の主な使途は以下の2点となります。

- (1) 持続的な成長を達成するための組織構築のための人材採用費及び人件費として、2026年8月までに約600百万円
- (2) エンジニアマッチング事業を中心とした当社の事業拡大のための戦略的なM&Aを実行するための待機資金として、2026年8月までに約1,384百万円

2. 本海外募集の概要

(1)	募集株式の種類及び数	当社普通株式1,230,000株
(2)	払込金額の決定方法	日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式と同様のブックビルディング方式により、2024年4月24日(水)から2024年4月25日(木)までの間のいずれかの日(以下「発行価格等決定日」といいます。)に決定いたします。
(3)	増加する資本金及び資本準備金の額	増加する資本金の額は、会社計算規則第14条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとします。また、増加する資本準備金の額は、当該資本金等増加限度額から上記の増加する資本金の額を減じた額とします。
(4)	募集方法	Macquarie Capital Limited(以下「引受人」といいます。)が上記(1)記載の全株式を買取引受けし、欧州及びアジアを中心とする海外市場(但し、米国及びカナダを除きます。)において募集を行います。なお、発行価格(募集価格)は日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式と同様のブックビルディング方式により、発行価格等決定日の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値(当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値)に0.90~1.00を乗じた価格(計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り捨てます。)を仮条件として、需要状況等を勘案したうえで、発行価格等決定日に決定します。
(5)	引受人の対価	当社は、引受人に対して引受手数料は支払わず、これに代わるものとして発行価格(募集価格)と引受人により当社に払い込まれる金額である払込金額との差額の総額を引受人の手取金とします。
(6)	払込期日	2024年4月30日(火)
(7)	受渡期日	2024年5月1日(水)
(8)	申込株数単位	100株
(9)	発行価格(募集価格)、払込金額、増加する資本金の額及び資本準備金の額、その他本海外募集に必要な一切の事項の決定については、当社代表取締役CEOに一任します。	

3. その他

該当事項はありません